

56 陸田古城址

織田信雄の家臣・陸田市左衛門の居城と伝わり、築城年代は不明。市左衛門はこの地の豪族として勢力があった様で、この他にも、坂田町にある坂田城も居城とした。周辺の字名には城下町をうかがわせる「丸の内」「西の口」「陣出」などが残っている。

関係武将等 陸田市左衛門(くがたいちざえもん)

住 所 稲沢市陸田丸之内町

アクセス 名鉄「島氏永駅」より東へ1.2km、徒歩約18分。

目 印 等 治郎丸中学校の北300mの田畑の中にある。

入 場 料 無料

ト イ レ なし

駐 車 場 なし

休 業 日 なし

お問い合わせ なし



MAPCODE® 4637742*71

👍 お祭り・行事

国府宮はだか祭 旧暦正月13日

日本の三大奇祭の一つに数えられ、その起源は1200年以上前の奈良時代にさかのぼる。国府宮神社参道では神男(しんおとこ)に触れて厄を落とそうと数千人の裸男がもみ合う。

👍 近隣のおすすめスポット

尾張大国霊神社(国府宮)

住所 稲沢市国府宮一丁目1-1

尾張地方の総鎮守神、農商業の守護神、厄除神として広く信仰されている。旧暦の正月13日には天下の奇祭であるはだか祭が行われ、春には桜まつり・植木まつり、秋には稲沢まつりなどのイベントが行われる。

戦国寄り道 クイズ

Q56. 陸田市左衛門は陸田城の他にも稲沢に居城を持っていた。その城とは?

イ. 板田城

ロ. 阪田城

ハ. 坂田城